

令和3年6月定例会 一般質問通告要旨

順番 1

質問議員名	板倉 久徳	
質問項目	質問要旨	要求答弁者
1 中学校の部活動改革について	<p>令和2年9月に文部科学省から部活動改革に関する文書が出されました。部活動の意義と課題、改革の方向性、具体的な方策のほか、部活動改革の全国展開に向けたスケジュールも示され、長年中学校で行われてきた部活動が変わろうとしています。この中で「令和5年以降、休日部活動の段階的な地域移行を進めていく」と示されており、今後は、生徒の活動機会を確保し、環境を整備していくことが求められると思います。</p> <p>そこで、3つ質問いたします。</p> <p>(1) 新発田市として部活動改革をどのように進めていくのか。</p> <p>(2) 休日部活動の段階的な地域移行を進めていくには、受け皿となる地域の活動団体等の協力が不可欠と思うが、協力体制の準備はできているのか。</p> <p>(3) 休日部活動の地域移行に向けて、活動施設や設備環境をどのように整備していくのか。</p>	教育長
2 コロナ禍での学校教育について	<p>昨年度は新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大により、小中学校でも様々な活動の制限があり、例年通りの活動ができなかったことによる影響も心配しております。</p> <p>そこで、2つ質問します。</p> <p>(1) 昨年の休校や様々な活動の制限による学力や体力の低下など影響はなかったか。</p> <p>(2) 昨年は修学旅行や芸術鑑賞教室、校外学習など、様々な活動で中止や規模縮小となりましたが、今年度はどのように進めていくのか。</p>	教育長
3 コロナ禍での今後の芸術文化の発展に向けて	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収まらないなか、芸術文化の分野においても活動の機会や発表の機会など大きな影響を受けています。このような時でも感染防止対策に努め、市民が芸術文化活動を行ったり、鑑賞できるよう、行政として機会や環境を整備することは大切な</p>	教育長

	<p>役割であると思います。 そこで、3つ質問します。</p> <p>(1) 今年度の市が主催する芸術文化に関わる事業は例年通り行えるのか。</p> <p>(2) コロナ禍で活動が思うようにできない市民や団体に対する支援はあるのか。</p> <p>(3) アフターコロナの新発田市の芸術文化発展に向けた計画はあるのか。</p>	
--	---	--